



実用新案登録願(5)

(4,000円)

昭和54年9月28日

特許庁長官 殿

適

1. 考案の名称

ネップウシキヨウリソウチ
熱風式調理装置

2. 考案者

住 所 545 大阪市阿倍野区長池町22番22号

シャープ株式会社内

氏名 驚山涼一

3. 実用新案登録出願人

住 所 545 大阪市阿倍野区長池町22番22号

名 称 (504) シャープ株式会社

代表者 佐伯旭

4. 代理人

住 所 545 大阪市阿倍野区長池町22番22号

シャープ株式会社内

氏名 弁理士 (6236) 福士愛

連絡先 電話(東京) 260-1161 東京支社技術部

5. 添付書類の目録

(1) 両細書	1	通
(2) 図面	1	通
(3) 委任状	1	通
(4) 願書副本	1	通

方
密
査



54 134747
50915 V

明細書

1. 考案の名称

熱風式調理装置

2. 実用新案登録請求の範囲

1. オープン庫内に熱風を送給して被加熱物を加熱調理するものにおいて、熱風吹出口を可動自在に設けてなる熱風式調理装置。

3. 考案の詳細な説明

本考案はムラ焼けを防止した熱風式調理装置に係る。

従来の熱風式調理装置はオープンの固定された熱風吹出口からのみ熱風を吹出させる構造であつたため、オープン庫内的一部では冷えた空気層のたまりができたりして、被調理物にムラ焼けが生じていた。

本考案はこのような点に鑑みなされたものであり、熱風吹出口を可動自在に配設した所に工夫があり、以下実施例を用いて説明する。

第1図は本考案の一実施例である熱風式電子レンジの外観斜視図であり、第2図はそのオープン

天板上部における構造を示す概略な平断面図、第3図は本体内部の構造を示す概略な側方縦断面図である。

これらによれば、本体1の前面にはオープン4の前面開口部を開閉自在なドア3と、タイマー、調理スイッチ等の操作具を配設する操作パネル5が設けられていて、外ケース2と共に外殻を形成する。

オープン4の外壁にはその背板と天板に位置して側方断面形状フ状の送風ダクト8が設けられ、そのダクト内にはモータ7により回転駆動されるファン6と、ファン6の上下に位置して電気ヒーター12, 12と、回転中心に対し対称な位置に一対の熱風吹出口10, 11を有する回転板13とが設けられている。この回転板13はオープン4の天板に位置していて、モータ7に連結されたブーリ14と、このブーリ14にベルト25をもつて回転力が伝達されるブーリ15と、このブーリ15に連結された1対の傘車16と、この傘車16に連結され、ベルト19によりブーリ18に回転

内構

力を伝達するブーリ 17 とからなる回転駆動機構により回転駆動される。

この回転板 13 を回転自在に配設するオープン 4 の天板には、回転中心から放射状に 6 個所多数のパンチング孔からなる熱風吹出口 9, 9 … が形成されている。そのため、熱風は回転板 13 の回転にあつて、その熱風吹出口 10, 11 と一致した吹出口から順繕にオープン庫内に送給される。ファン 6 はオープン 4 の背板に穿設された吸入口 20 の後方に配設され、回転によってオープン庫内の空気を送風ダクト 8 内に吸入し、電気ヒータ 12, 12 によって熱風に変換して矢印の如く熱風吹出口 9, 10, 11 を介してオープン庫内に循環式に送給する。

被調理物 25 はオープン内底部にあつてモータ 23 により回転駆動されるターンテーブル 22 に載置され、熱風を吹付けられる。尚、オープン 4 外部にあつて本体ケース 2 内には図示されないマグネットロンとか、その電源回路を構成する高圧トランス 24, コンデンサ, ダイオード等の諸電装

部品が収容されていて、熱風加熱の他にマイクロ波による誘電加熱もできるようになっている。

このように構成された熱風式オーブンレンジによれば、回転板13の回転によって熱風吹出口が順繕に移動するので、熱風はオープン庫内にまんべくななく送給され、被調理物25にムラ焼けが生じない調理となる。

以上のようにしてなる本考案の熱風式調理装置によれば、熱風吹出口を可動自在としたためオープン庫内に熱風がまんべんなく送給され、ムラ焼けのない調理ができる実用的な調理装置を提供できる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例である熱風式オーブンレンジの外観斜視図。

第2図はそのオープン天板部の構造を示す概略な平断面図。

第3図は本体内部の構造を示す概略な縦断面図。

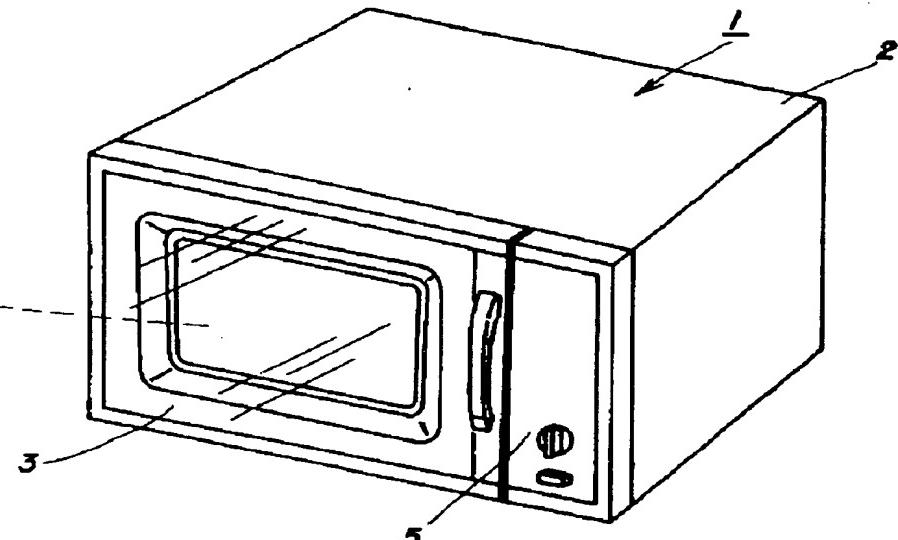
1：本体

4：オープン

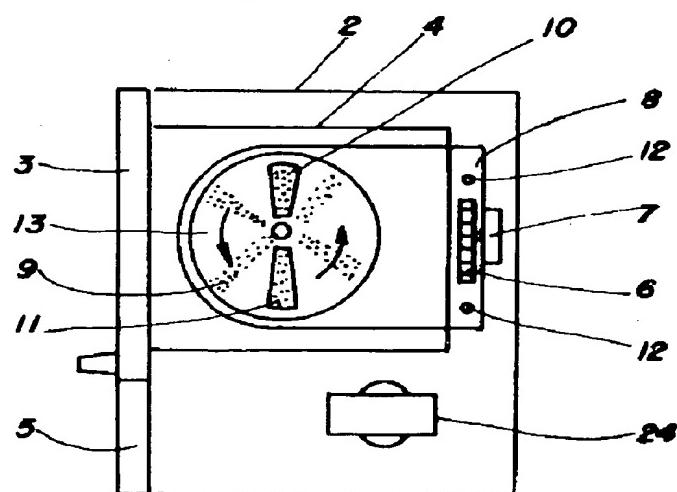
- 6 : フアン
7 : モータ
8 : 送風ダクト
9 : (オープンの) 热風吹出口
10, 11 : (回転板の) 热風吹出口
12 : 電気ヒータ
13 : 回転板
20 : 吸入口
25 : 被調理物

代理人 弁理士 福士愛彦

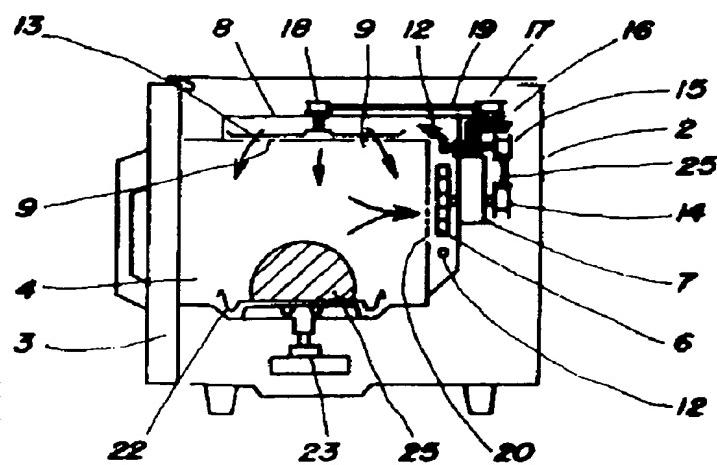
第 1 図



第 2 図



第 3 図



出願人 シャープ株式会社
代理人 福士彦

50915

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.